









麗人哀歌

(140)

野村愛正  
浩(畫)

「それから、もうすこしお聞かせ下さい。あなたは、お網には、本當の娘じやう育てられなつたのですね？」

ちづき眼を見据え、まゝ、龍太郎は重れて訊く。おひさは、尊々不審には感じらつたが、なんのために聞かれるのか意味が分らないので、「え、さうなの！」と素直にうなづいた。

「では、お網は、一度でも、あなたは、本當の自分の娘ではない。よそから預かつてゐるのだ。さ云ふやうなことを洩らした覚え

「母ちゃんは、自分のお嬢だよ。知つてたから、それで大切に育てたのだといつてあるのよ！」

「それなら、その大切なんだ。あなたの名なかへさせて、同名の者の方をそのままにしておいたといふことが社様が合はない。あなたの名の方こそそのままにしておいたて、もう一人のどうでもいい方が方をかへるべきだつたと思ふれどです。殊に、はじめからおのづかのふるなども知つてゐたのですね。今のやうにさがし出されねば、今のやうにさがし出されねます。その時

今頃おかしい話 農業

## 棉の芯止めに就いて

「ないわ！」  
「ふむ……」龍太郎の眉は深くし  
かれた。  
「お兄さま、なんだつて急にそん  
なと、改めてお聞きになるのよ  
何か譯があつて？」  
「いや、譯があるこそふほじでも  
ないのですが……」  
「だつて、可憐いわ。なにも無い  
書はないわ！」  
何かしら不安が感じられるので  
ある。おひさは強つて知りたまう  
に繰返す。龍太郎は暫らく考へた  
上で  
「それではね、敏枝さん、あなた  
はかう云ふとを不思議にお考へ  
にはなりませぬか。お綱は、あ  
なたを、甚九郎、いふ男の手を  
絆で買取つたのでせう。ほかの  
子供たちはそぞれ稼がせてゐ  
るので、あなた一人だけ自分の  
頭同様に、我儘のさせ放

「けふは、お兄さまは。さうさせ  
うかしておられるわ。あたくし  
まるで警察にでも呼出されて調  
べらなくてゐるやうなんだもの……  
…………」「  
「さうです。かう云ふとについて  
は、もうさう早くお聞きしておか  
ればならなかつたのですが……  
…………」「  
今更ながら、伯爵の令嬢といふ  
おひさの地位に對して不羨な質問  
は出来ないといふ遠慮から、はじ  
め詳しく聞いておかなかつて手落  
ちが悔らしい。が、いよいよ疑惑  
の深まつて來た龍太郎は、さうに  
一步下すめて  
「失禮ですが、敏枝さん。これ  
もみんな伯爵家のためです。僕  
に、一言だけお聞きすると

荒廢地の救手  
アバカシ  
鳳梨栽培するなら  
優良種

で苗を求めるべきでは、  
に「雑多な品種」を混  
最もいけない如何程で、  
種は分譲を受けよう。  
栽培地……聖市(如)  
でも出来ることは出来  
地は運輸の關係上大栽培  
みる又、聖市近郊は鉄道  
關係で登然に長期・要  
引合ひが附き無れる。  
な具備してゐるのが聖  
内外で達し得る範圍で、  
越へた方回である。こ  
體砂質地で既に古くか  
採行つた關係上廃耕  
シがてある。従つて地  
いから、最初から大き  
ず徐々に進行する計畫  
よい。これらの土地改

る。商業上  
合するものが  
が出来ます  
と希望する  
何なる場所  
が餘り奥  
塔不可能で  
温湿氣の  
經濟的に  
最も好條件  
市へ十時間  
海岸山脈な  
の地方は大  
ら林地の伐  
らしきつたカ  
價も極く安  
な事わざら  
で始めるさ  
良には三鳳

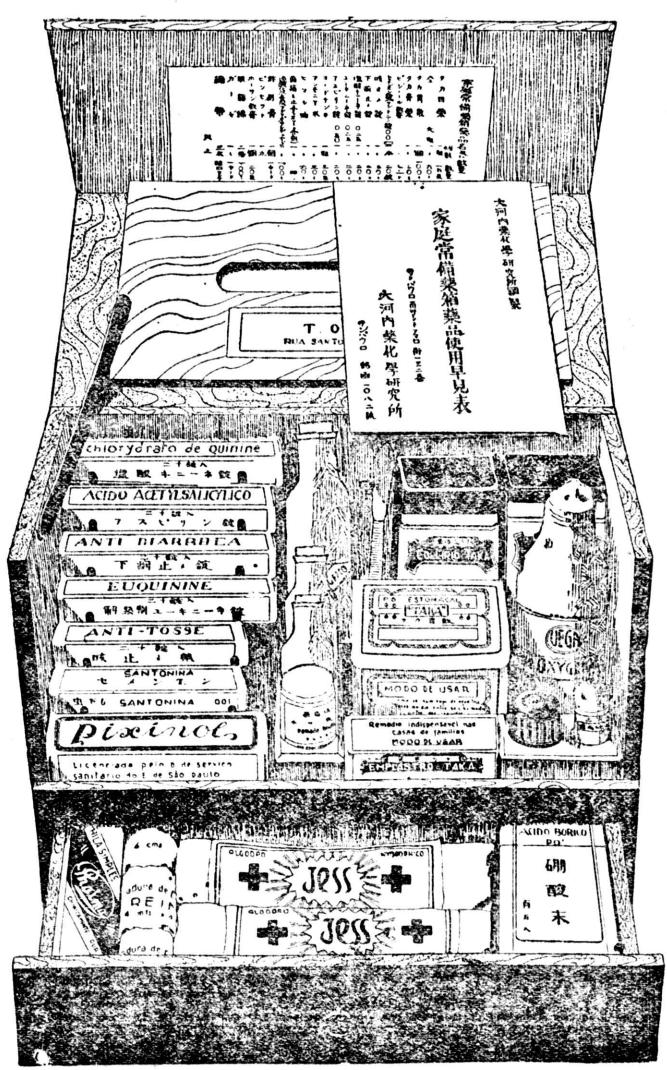
便臨  
サチラルナス給……これはリバブル市場に於ける貿易は、二十年間以て其地位を保つてゐた。今度アーヴィングは、彼の新種の爲め王室から賞賛された。共にニサブト楠木桶ではなく木桶で、我等が作る草桶ではなく、英國、第二にアルヘンチーナ、第三に北米五千五百萬箱から見えた。但し北米五千五百萬箱から見たことはない。御意様は第一にアルヘンチーナ、第二に英國である。

楠の薦止みについては日本人間で  
はその必要性は既に議論の時期は過ぎ  
唯何時頃が最適であるかが幾つ  
問題であるだらう。然る伯國  
人間では相當薦止めやつて良い  
か惡いかが今尙問題になつてゐる  
から面白。聖州の農業・師範間で  
當時の間違ひからか何か知らん  
が薦止めは無用に生産費を嵩む事  
だけで勞し功無しと結論してゐ  
る。然るに隣のミナス州で競が  
後二ヶ月後通し娘もんな  
止めたり収穫量倍になる。草  
丈が低いから病蟲害の監理にも好  
都合だが非妥やるくしといつてゐ  
る。倍も收穫ものは語が少々大き  
過ぎるが必要隣州で認めてゐる  
のは面白い。尙曰く聖州技師が否  
定的のはカッバの時期を誤つた  
んだらう云つてゐる

アラードを遁す。次で附近の雑草をしきい。必ず第一段の仕事として、神祕的おたり。信じ  
僕は、かがかなり正に考へられ、高野さんでくれた母へ、聞いたいわ！」  
ひさは再びその關係を  
芽なら一年。果の下に附く芽なら一年半。果の上にある頂芽は略二年で収穫が始まる。年三共増殖をなして何年かの後に希望する程度の廣さに烟ん揃めるとい一枚、畠は約三年経過をすれば耕す必要がある手入れ……これ程手入れの入ら作物はないとなつてゐるが、よンデボレ、ムクト事と通じよ、品な生産する爲にはやは書き残をしてゐるわけには行かぬ綠肥栽培苗の少い頃にはフエ

一箱荷作費送料共四拾鉢レース也  
藥種總計二十三種類、これ程貴重藥ばかりを而も藥量を豊富に取揃へられたる家庭常備藥箱は他に其の類を見ず、藥品の全部は各地一流の藥店に販賣成しつゝある大河内藥化學研究所の製藥品、紙袋包り如き無責仔藥にあらず、藥効は飽迄も製藥所に於て保證す、而も近時の藥價騰貴に付き現在一箱八拾鉢なるも第五回配布残りとして特に七拾鉢にて販賣内參拾鉢レース也同仁會五補助荷造り送料共一箱四拾鉢レース也にて配布中、御希望者は至急同仁會宛申込まれたし、數量に制限あり

## 第五回配布残り僅少



## 在ブラジル日本人同仁會

**Rua Silveira Martins, 72 - São Caixa Postal, Nº 2976**

家庭常備藥箱調製所

大河

內藥化學研究所